

1. 生糸 2. 銀 3. 硝石 4. 香料

1. 武家の住居様式である書院造の形式を忠実に守り、広大な床の間を備えている。
2. 中国から伝来した高価な茶器を並べて鑑賞するために、明るい照明と広い空間を確保している。
3. 金箔をふんだんに使用し、時の権力者の富と権威を誇示する造りとなっている。
4. 畳の広さをわずかに二畳にするなど、極限まで無駄を削ぎ落とした空間となっている。

1. 版籍奉還 2. 兵農分離 3. 廢藩置縣 4. 地租改正

1. 都市の町人が主役となり、浮世絵や歌舞伎など庶民の風俗を反映した娯楽が流行した。	2. 禅宗の影響を強く受け、簡素で落ち着いた趣を尊ぶ「わび・さび」の精神が建築や庭園に反映された。	3. 大名の権威を示すための城郭建築が発達し、内部は金箔を背景にした力強い障壁面で飾られた。	4. 貴族が中心となり、日本の自然や風土を繊細に表現する「国風」の美意識が追求された。
--	---	--	---

1. 「文芸復興」とも呼ばれ、ポッティエリなどの芸術家が人間中心主義に基づいた作品を残した。
2. 免罪符（贖罪状）の販売を批判したことをきっかけに、キリスト教の信仰のあり方を問い直した。
3. 科学的思考を重んじ、理性の力によって社会の仕組みや不合理を改革しようとした。
4. 絶対王政の時期に、王の権威を象徴するために豪華で装飾的な芸術様式が確立された。

1. 刀狩 2. 太閤検地 3. 楽市・楽座 4. 公地公民

1. ローマ教皇の権威を絶対的なものとし、国王の権力を制限しようとした。	2. 蒸気機関の改良によって生産能力を向上させ、資本主義経済を確立した。	3. 聖書の教えを重視し、それまでの教会の儀式や仕組みを批判した。	4. 聖地エルサレムをイスラム教勢力から奪還するために軍隊を派遣した。
--------------------------------------	--------------------------------------	-----------------------------------	-------------------------------------

1. キリスト教の布教が進むことで信者が団結し、自らの国内支配の妨げになることを恐れたため	2. 平等院鳳凰堂に見られるような浄土信仰を全国に広め、宗教による平和な世の中を目指したため	3. 明治維新の改革の一環として、欧米の思想を完全に取り入れるために古い禁教令を廃止したため	4. 仏教の新しい宗派である日蓮宗の勢力を抑えるために、キリスト教を国教に指定しようとしたため
---	--	--	---

1. 歌川広重が「東海道五十三次」を描き、浮世絵が庶民の間に広く親しまれた。
2. 近松門左衛門が人形浄瑠璃の脚本を執筆し、上方を中心に町人文化が発展した。
3. 尾形光琳が「八橋蒔絵螺鈿硯箱」などの工芸品を制作し、装飾性の高い美学を確立した。
4. 千利休が「わび茶」を完成させ、簡素な美を重んじる茶の湯が武士の間でも流行した。

1. 豊臣秀吉 2. 徳川家康 3. 足利義昭 4. 織田信長

1. 鉄砲の運用には高度な修行が必要だったため、武士以外の階級が手にすることは禁じられていた。
2. 鉄砲の製造コストが高すぎたため、農民が鉄砲を所有して一揆を起こすことは不可能だった。
3. 農民が鉄砲を手にして自衛や組織化を行い、山城国一揆などの武装蜂起において主要な軍勢力となった。
4. 鉄砲はあくまで狩猟用の道具としてのみ農村に広まり、争いに使われることはなかった。

1. フランスの沿岸部に位置し、ドーバー海峡に面している

1. 蒙古襲来 → 平治の乱 → 応仁の乱 → 長篠の合戦
2. 平治の乱 → 蒙古襲来 → 応仁の乱 → 長篠の合戦
3. 平治の乱 → 応仁の乱 → 蒙古襲来 → 長篠の合戦
4. 蒙古襲来 → 応仁の乱 → 平治の乱 → 長篠の合戦